

# 高齢者の活動促進へ

## 調査結果を踏まえ 仲間づくりパッケージ開催

### 昨年実施した 元気高齢者分析結果

昨年、桜美林大学と共同で実施した元気高齢者調査分析の結果、元気な高齢者は、多種多様な地域活動や趣味活動などに、自発的に参加していることが分かりました。

市では、この分析結果を踏まえ、高齢者の交流を図り、自発的な活動を促進するため、「仲間づくりパッケージ」を開催します。

### 「仲間づくりパッケージ」 第1弾は気功の講座

同パッケージの第1弾として、9月6日(木)13時～15時、高齢者福祉会館で気功の講座を行います。今回の講座は、気功を行うことで、血行促進やリラックス効果を得られ、健康保持や病気の予防にも役立ちます。ぜひ、参加してください。



▲気功の講座の様子

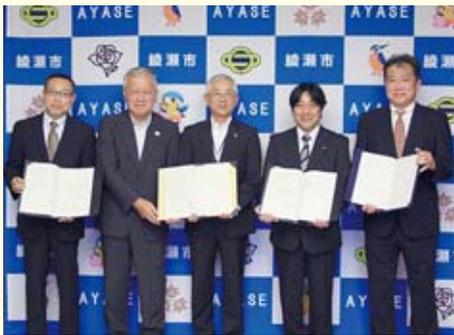
# 災害時に被災者の 避難場所を提供

## 施設の使用等に関する協定締結

7月30日、(株)メイコー、トピー工業(株)、スピードファム(株)の3社と、それぞれ災害時における施設の使用等に関する協定を締結しました。

今回の協定は、災害に強いまちづくりを推進するための「市防災まちづくり計画」を進める中で、大上自治会長の尽力により締結の運びとなったものです。この協定により、大地震などの災害発生時、被災者の一時的な避難場所として、各企業の一部スペースを使用することが可能となります。

図危機管理課 ☎70・5641。



# 観光ますづくり

## 全国ふるさと甲子園に出場

全国ふるさと甲子園とは、映画やドラマなどのロケ誘致に取り組む全国の自治体やまちおこしグループなどが、ご当地グルメを販売し、「行きたいと思うまちナンバーワン」を競う地域おこしイベントです。

今年で4回目を迎える同イベントには、全国から55団体が出場し、「わがまち自慢」と「ご当地グルメ」を持って、8月25日(土)に秋葉原に集結します。

市民などで結成した「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊(通称ブタロケ隊)」と市で組織する綾瀬ロケーションサービスも、ご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」を持って、出場します。

同メンチとは、綾瀬の郷土料理である豚肉のすき焼き風の汁物「豚すき」のうま味を凝縮したメンチカツで、市内8店舗で販売中です。取り扱い店舗の情報は市ホームページを見てください。

同メンチを食べて、同甲子園での上位入賞を応援してください。

図商業観光課 ☎70・5685。



▲昨年の同甲子園の様子

試験区分	受験資格
行政福祉 (大学卒程度)	昭和60年4月2日以降生まれで、社会福祉士の資格を有する(来年3月末までに同資格取得見込みを含む)方
行政 (短大卒程度)	平成9年4月2日～11年4月1日生まれで、学校教育法に規定する短大を卒業(来年3月末までに卒業見込みを含む)か同程度の資格を有する方
行政 (高校卒程度)	平成11年4月2日～13年4月1日生まれで、学校教育法に規定する高校を卒業(来年3月末までに卒業見込みを含む)か同程度の資格を有する方
障がい者 (高校卒程度)	昭和63年4月2日～平成13年4月1日生まれで、次の要件を全て満たす方 ①身体障害者手帳の交付を受けている②自力により通勤と職務遂行が可能である③活字印刷文による出題に対応可能である

次のとおり、市職員を募集します。  
▼試験区分など 表のとおり▼第1次試験日 10月14日(日)▼会場 市役所会議室など▼採用予定人数 若干名▼採用予定時期 来年4月以降▼围▼期間 9月3日～10日(必着)▼方法 市ホームページから電子申請、簡易書留か直接▼

受験案内・申込書配布 職員課(土・日曜日は市民課) ⅢMURRO GLASS 市民スポーツセンター、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館、図書館 保健福祉プラザ(市ホームページからダウンロード)▼その他 詳細は受験案内参照 図職員課 ☎70・5607。

# 市職員(行政福祉・行政・障がい者)募集

市内在住で60歳以上の対象。定員20人(申込順)。8月16日から高齢介護課 ☎70・5616。

今後、スポーツや文化活動など、多種多様な教室を予定しています。 図同課。

# あやせ スポレポ!



## テニス協会

図宮尾  
☎090・7009・7103



まちかど特派員 渡貫トム子

今回は、テニスを通じて会員相互の体力、技術の向上と裾野の拡大を目的として取り組んでいる市テニス協会を紹介いたします。同協会は、昭和54年4月に硬式庭球協会として設立、市体育協会に登録し誕生しました。昭和60年に名称を「市テニス協会」に変更し、来年40周年を迎えます。会長の森田徹さんは、記念行事を思案中とのこと。 加盟している市内のテニス団体を統括し、代表として県テニス協会に加盟しました。県テニス協会を通じて、日本テニス協会に加盟し、全日本各種のテニス大会に参加が可能となっています。

協会が実施する各種テニス大会の中でも、メイン大会は春季、秋季の2回行われるテニス大会です。一般男子・女子(年齢別)とジュニア(小学生の部、中学生の部)に分かれて競い、優勝者は県大会に出場できます。その他、加盟団体対抗戦、ビギナーズ大会、シニア大会と盛りだくさんの行事があり、運営は14人の協会役員が、加盟団体の協力を得ながら行っているそうです。 テニス教室として実施する初心者への教育指導も夏季、秋季の2回開講され、人気の教室になっています。同教室開講の発端は、市のテニス教室の参加者の中から、終了後も健康増進のために継続したいという声があったことだそうです。 森田さんは「各種大会などの所要日数は延べ35日間にわたり、延べ参加人数は約1000人になります。年々高齢化しているのが懸念されますが、幸いジュニア大会の参加者数も年々増加しているのには希望が持てます。笑顔と笑顔で話していきましょう。」

